

平和セシモノーと、平和への想い

私たち 69 期生は、平和への思いを形に残そうと、フラワーボールの作成を行いました。1人1人がコスモスの花を折り、班でボールに仕上げ、全員の思いが入ったフラワーボールができました。フラワーボールを全員で作るということは、平和への想いを全員で作るということでもあり、この活動でより一層平和への関心が高まったと思います。

今まで歩んできた 71 年間の平和の道に感謝を表すためにも、私達が次世代へ平和の大切さを語り継いでいきたいと思いました。

修学旅行準備委員会・集会部 H.O.



セシモノーで使用した
一つ一つのボールを
つなげて・・・



修学旅行 3 日目に、
奉納してきました！



僕たちは、長崎での修学旅行で「平和」という事をテーマに活動してきました。その中の一つとして、「平和セレモニー」を実施しました。セレモニーの目的は「平和への想いを深めるとともに想いを形にする」という事でした。千羽づるの奉納や大地讃頌の合唱を通して、「なぜ戦争が起こったのか・今の世界は平和なのか・そもそも平和とはなんなのか」といった、普段は考える事のない平和に対しての疑問をもち、考える事ができました。

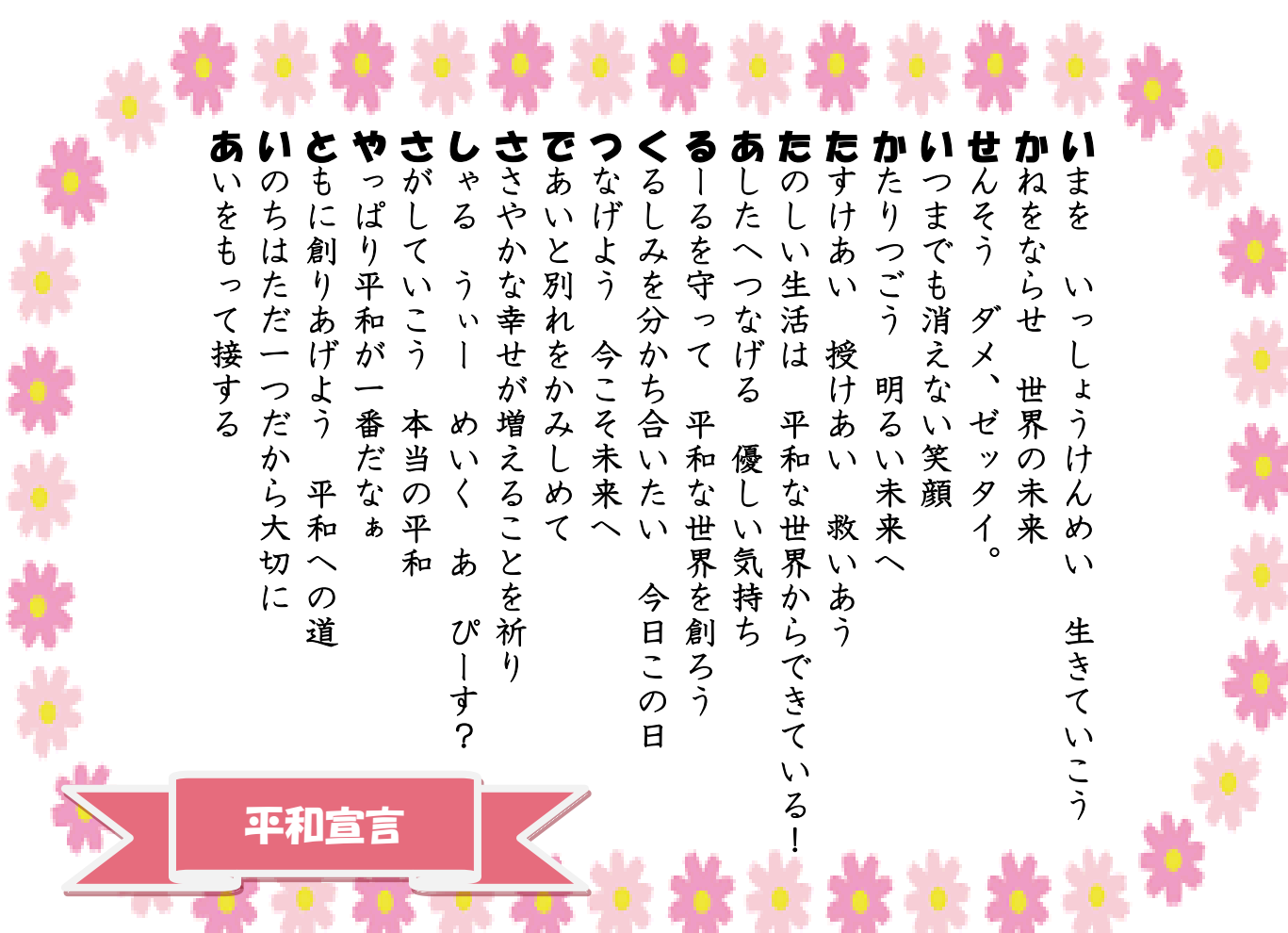
今回はセレモニーの一環として行った、「平和宣言」について紹介させていただきます。

僕たちが計画した平和宣言とは、実際に言葉で「平和に対する自分たちの決意」を言う事で、自分たちがこれからの平和な未来を創っていくという意思を固めるためのものです。事前に、コンクールを行って19文字のテーマとなる文を作り、各班が1文字ずつ担当して「あいうえお作文」を考えてもらい、その言葉を宣言の内容としました。

今回、テーマとなったのは「あいとやさしさでつくるあたたかいせかい」です。これをもとに各班が、「今の日常に対しての感謝や自分たちの手で未来を作り出していくぞ」という気持ちを表していました。僕たちの最初で最後のセレモニーは平和への思いとともに、胸に深く刻まれたと思います。しかし、あの場で考えた事を願いで終わらせるだけでは意味が半減されてしまうと思います。「考えたり、感じたりした事を次にどうするのか?」ここまで考えられると、あの式典の意義がより深くなっていくと思います。

僕たちは、修学旅行での経験を大切にして僕たちの手で平和な未来を作り出していくことをここに誓います。

修学旅行準備委員会・集会部 K.K.



いまを いっしょうけんめい 生きていこう
かねをならせ 世界の未来
せんそう ダメ、ゼツタイ。
いつまでも消えない笑顔
かたりつごう 明るい未来へ
たすけあい 授けあい 救いあう
たのしい生活は 平和な世界からできている！
あしたへつなげる 優しい気持ち
るーるを守って 平和な世界を創ろう
くるしみを分かち合いたい 今日この日
つなげよう 今こそ未来へ
であいと別れをかみしめて
ささやかな幸せが増えることを祈り
しゃる ういー めいく あ ぴーす?
さがしていこう 本当の平和
やっぱり平和が一番だなあ
ともに創りあげよう 平和への道
いのちはただ一つだから大切に
あいをもって接する

平和宣言